

# わたしたちの **乳** しぼり 事例④

**飼**養形態 繋ぎ飼い（フリーストール・ミルクングパーラー）

**搾**乳牛頭数 138頭

**体**細胞数 13万/ml リニアスコア：2.2 リニアスコア2以下割合※：67%

※リニアスコア2以下：本当に乳房炎ではない牛の割合 目標は70%以上

## 農場の特徴（紹介）

搾乳は朝夕ともに4時半頃から夫婦で行われている。最初は搾乳作業とフリーストールでの作業を平行して行い、途中から二人で搾乳を実施している。乳頭に触れてから装着までの時間を見ながら頭数を検討し、夫婦で作業を統一し、牛の生理にあった基本的な搾乳方法を実践している。

## 特に注意している点（ポイントとなる事項）

泡状のプレディッピング剤を利用して、搾乳直前の乳頭をきれいにしている。乳頭清拭作業を丁寧に行い、十分な乳頭刺激を与えている。搾乳する時、ユニットを汚さないように留意している。



## 乳質改善のために取り組んでいる事項

- 乳頭に触れてから装着まで時間（1分30秒程度、離脱まで5分30秒程度）を意識
- 乳頭を十分拭き取り、乾いた状態でユニットを装着している
- ユニットは汚れたら殺菌剤に浸し、乳頭清拭用タオルで拭き取る

# わたしたちの **乳** しぼり 事例⑤

**飼**養形態 繋ぎ飼い (チェーンタイストール)

**搾**乳牛頭数 50頭

**体**細胞数 5.2万/ml リニアスコア : 1.3 リニアスコア2以下割合※ : 81%

※リニアスコア2以下 : 本場に乳房炎ではない牛の割合 目標は70%以上

## 農場の特徴 (紹介)

搾乳作業が丁寧で、牛の生理にあった基本的な搾乳方法を行っている。  
牛舎内通路、牛床、パドックが乾いていて、牛体をきれいに管理している。  
処理室も整理整頓されていて搾乳機器も適切に管理されている。  
放牧を取り入れながら、体細胞数10万以下を維持している。

## 特に注意している点 (ポイントとなる事項)

牛体をきれいに保つことと、過搾乳にならないように気をつけているが、搾り残さないようにしている。



## 乳質改善のために取り組んでいる事項

- 尾の管理 (尾吊りなど)
- カウトレナーを適切に設置し排泄をコントロールしている
- プレディッピング